サレ理事會ハ一應熊本組合長、本部參事ニ主事（矢野五郎）[illegible]常任ノ引
留ヲ八日大阪理事會開催ヲ[illegible]本部[illegible]指導ノ責任問題ヲ議題
ト（元大阪[illegible]組合一ナリ）（五月二十日）
一只管ソノ轉向ヲ期待ナ[illegible]熊本與市[illegible]一派ノ仲仕[illegible]爭議ノ第一[illegible]
然[illegible]元大阪[illegible]勞働組合[illegible]（五月二十日）

許 [illegible] 平井美人

元大阪全[illegible]勞働組合[illegible]支部[illegible]（五月二十日）[illegible] 一、三〇〇
元大阪全國勞働組合[illegible] 二、五〇〇
元大阪[illegible]勞働組合[illegible]江[illegible]（六月[illegible]十日）[illegible]二、〇〇〇
[illegible]

五 ◎[illegible] 全[illegible] [illegible] 五月十[illegible] 三〇〇

責辭職」ヲ求メントスル意嚮アリ、熊本君等ハ指導部ガ全力ヲ擧ゲテ努力セル顛末ヲ述ベテ之ニ對シ結局何等ノ結末ヲモミズシテ散會セリ。然ルニ、熊本、本多兩君ハ爭議中ニ於テモ矢野、山井兩君トハ意見ノ扞格キアリシコトナレバ大勢ヲ洞察シテ決意スルトコロアリ。十日ニハ大矢君トモ密ニ面會シテ私見ヲ披瀝セシ事實アリシガ十二日熊本君ハ自ラ理事會ヲ召集シ「政治的意見ノ統一」ヲ議題トシテ態度ヲ決セントスルヤ、議題討議ニ先ツテ再ビ辭職問題ガ提案サレ、遂ニ滿場一致可決サルヽニ至レリ。コレヲミタル熊本君ハ辭任ノ挨拶ヲ述ブルト云フ理由ノ許ニ發言シテ國家社會主義的所見ヲ主張シテ、組合脫退ヲ言明セリ、玆ニ於テ理事會ハ直チニ熊本君ノ退席ヲ求メ、直チニ熊本、本多兩氏ノ除名ヲ討議シテ遂ニ之ヲ可決シ、兩氏ハコヽニ國社運動ニ轉向スルニ至リタリ。

一方、大矢君ハ十日ニ熊本君ト會見シ同氏ノ所見ヲ聽取セシガ尚其時ニハ自己ノ態度ニ就テ極力言明ヲ避ケ居リシモ、同君トシテハ、